

平成28年5月18日
病 院 経 営 課

ゴールデンウィーク期間中の診療状況について

1 救命救急センター外来利用患者数

4月29日（金）から5月8日（日）に救命救急センター外来を利用された患者さんは合計で557人、1日平均55.7人となった。うち救急車（ヘリを含む）で搬送された患者さんは61人、1日平均で6.1人。

なお、同期間中のドクターヘリの出動件数は15件（キャンセル4件）で、このうち本院への搬送件数は4件となった。

2 救命救急センター外来の運営体制

救命救急センターの医師の勤務体制は、救急科医師2名、政策医療等支援医・輪番制医師各1名の計4名。また、各診療科においても重症患者に対し専門医が駆けつけることができるようバックアップ体制をとった。看護体制は日勤3名、準夜勤3名、深夜勤2名を配置。

また、待ち時間の短縮及び3次救急患者への安全な処置のため、予約患者やウォークイン患者の診察については内科総合外来で実施し、各日2名の外来看護師が診察介助を行った。

3 その他

(1) 放射線治療

治療間隔が空くことによる治療効果の低下を防ぐため、5月3日（火）と5月5日（木）に放射線治療を実施。スタッフは、各日医師1名、看護師2名、放射線技師4名を配置し、患者数は5月3日が65名、5月5日が60名となった。

なお、患者さんへ処方を出す際、「高次救急院内処方」を選択すべきところ、通常の内処方として登録されるケースがあったために遅れが生じたが、直ちに対策を講じ（高次救急院内処方を選択するよう周知、処方が必要な際は放射線治療科から救命救急センター外来に連絡を入れる等）、その後はトラブルなく予定通りに実施された。

(2) リハビリテーションセンター

休日が4日以上連続する場合に診療を実施することとしているため、今回のゴールデンウィーク期間中は平日のみの診療となった。

【参考】

1 救命救急センター外来患者数推移（4／29～5／6）

(人)

	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日	合計	休診日平均
23年度	71	62	56	36	76	106	94	28	529	77.5
24年度	54	83	26	36	70	78	81	72	500	73.0
25年度	87	22	23	24	92	81	85	92	506	87.4
26年度	63	23	19	17	88	59	72	66	407	69.6
27年度	56	25	29	94	81	73	82	121	561	84.5
28年度	51	48	56	22	75	68	110	28	458	68.0

※太線で囲われた部分が休診日

2 来院方法別患者数

(人)

	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日	5月7日	5月8日	合計
自家用車等	41	40	51	14	71	64	104	22	26	63	496
救急車	10	6	5	8	4	4	6	6	2	6	57
ドクターヘリ		2							2		4
計	51	48	56	22	75	68	110	28	30	69	557